

科目名	教育制度論						
	【卒業必修】 【幼稚園教諭二種必修】						
授業形態	講義	学年	2年	開講時期	前期	単位数	2単位
担当教員	櫻井 直輝						

内容および計画	教育制度の歴史や教育法規など、幼児教育の土台のひとつである日本の幼児教育法制による基本原則とその仕組みを学ぶ。また、法制度の国際比較などを通して、日本の教育制度に関する基本的な知識をより深く理解する。さらに保育制度をとりまく社会環境の変化についても目を向けさせ、保育実務に対応できる基礎的な態度・能力の形成を目指す。
1	教育制度を学ぶことの意義
2	子供の権利
3	教育法の仕組み
4	教育内容の制度
5	日本国憲法と教育基本法
6	教育の目的と目標
7	学校の制度
8	義務教育の制度
9	教育の機会均等
10	教育行政の制度
11	教育制度の国際比較
12	保育の制度 保育所・幼稚園・認定こども園の制度
13	社会教育制度
14	福島県の課題と豊かな教育制度を創造するために
15	定期試験

教科書	タイトル	未来を創る教育制度論【改訂版】		
	著者名	川口洋誉・中山弘之	出版社	北樹出版
	ISBN	9784779304125	発行年	2014

参考書	「教育小六法(2014)」著者:市川須美子他 出版社:学陽書房 ISBN-13: 978-4313011915 『幼稚園教育要領 平成20年告示』文部科学省 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』内閣府、厚生労働省、文部科学省
-----	--

成績評価	評価方法		割合
	定期試験		60%
	ミニレポート		40%

学習到達目標	本講義の到達目標は、教育に関する社会的、制度的及び経営的事項についての基礎的知識を習得し、保育者として教育問題を制度的に考察、検討する力を身につけるとともに、保育実務に対応できる基礎的な態度・能力の形成を目指すことである。
--------	---

先修条件	
------	--

その他	
-----	--